



来週（月）が推薦の誓約書と調査書記載内容確認書の提出メ切日です！

先日の学校進路会議を経て、推薦することが決まった生徒には、誓約書を提出してもらいます。現在、私立高校で推薦を希望している人のリストを作り、16日から始まる入試相談の相談用紙を作成しています。入試相談の結果で、受験パターンが変わる生徒もいます。三者面談が必要な場合もありますので、そのつもりでいてください。

なお、推薦は成績だけでなく、授業態度、学級活動、部活動、委員会活動などを総合して、推薦に値する生徒を、大道校長先生の名前で推薦するものです。そこで、推薦を受ける生徒は、その名に恥じない行動をすることが求められます。推薦交渉でOKされた場合、合格の可能性は高まりますが、推薦OK＝合格ではありません。生活態度や授業態度が、それ以前と比べて悪化した場合には、推薦内容に偽りがあることになり、推薦取り消しもあり得ます。

大切なのは、推薦をOKされたことで精神的にゆとりを持ち、それまでも増して頑張ることなのです。生活が乱れて、入試本番に生活の乱れが態度に表れ、面接で不合格になった例がありました。以下に、推薦で不合格になった例を挙げます。

< A 推薦・B 推薦で不合格になった例 >

(1) 意欲が感じられない場合

- ① 面接で志願理由が言えない
- ② 過去問を解いておらず、他の受験生と比べて極端に点数が低い
- ③ 説明会や個別相談に参加していない

(2) 態度が悪い場合

- ① 服装が乱れている(かかとを踏む、ボタンをはずす、腰パンなど)
- ② 試験中の態度(真剣に取り組まない、姿勢が悪い、寝る、声を出すなど)

A 推薦の人はもちろんですが、B 推薦の人も第一希望ではなくても、万全を期して受験に臨みましょう！

<保護者の皆様へ>

☆今回の調査書記載内容確認書に基づいて、私立受験用の調査書を作成します。訂正があった場合は、もう一度担任から確認書を渡されますので、お手数ですが、再度提出してください。

☆入試相談の結果を、12月16日(月)～18日(水)の間に生徒へ知らせます(生徒によって違います)。私立の Web 出願が始まる高校もありますが、入試相談の結果が出る前に出願をしないでください。また、間違えて出願してしまうと訂正が難しいようですので、入金する前に、内容確認画面をプリントアウトして、担任へ提出していただけたら、生徒と一緒に確認することができます。